



函中だより

雄々しく 気高く

学校教育目標

夢や希望の実現に向けて 共に高め合う生徒

函南町立函南中学校
令和4年1月12日発行
文責 若月 哲也

まず、やってみよう！ ～始業式、校長式辞より～

新年、明けましておめでとうございます。

きっと一人一人が心新たに年の始めを迎えたことと思います。新しい年を迎え、「やり遂げたいこと」や「かなえたい夢」に願いを込めた人も多くいるのではないのでしょうか。

『絵に描ける将来は実現できる！』という言葉があります。絵に描けるということは、将来が何となくぼんやりとしたものではなく、具体的に想像することができるということです。皆さんの「やり遂げたいこと」「かなえたい夢」は、絵に描けますか。新年を迎《1.12 実力テスト（3年）の様子》えるにあたり、「これを達成したい」「こんな自分になりたい」という、より具体的に描くことができる夢や目標を強く意識し、その実現に向けて一日一日を大切にして生活してほしいと思います。

昨年、脳科学が専門の東京大学薬学部教授の池谷裕二先生の講演を聞く機会がありました。その中から、「やる気」についての話を紹介します。私たちが「やる気」を発揮するのは、脳にある「側坐核（そくざかく）」という場所が活動するときだそうです。側坐核は、何もしなければ活動しません。まず、何かをやってみることで側坐核が自己興奮し、次第に集中力が高まり気分が乗ってくる、つまり「やる気」が発揮されるのだそうです。

講演の中で、印象に残った言葉を紹介します。

- ・「やる気」という言葉は、できない人が創り出した言い逃れのための言便（ほうべん）である。
- ・そもそも何かを始める前から「やる気」を出すことは不可能である。
- ・何かを始めない限り、「やる気」は出ない。
- ・「やる気」は、行動の原因ではなく、行動した結果である。
- ・「やる気」が出たからやるのではなく、やるから「やる気」が出る。
- ・「やる気」が出ないからこそ、動いてみる。（参考書を開いてみる、手を動かしてみる）
- ・行動することでしか、「やる気」は引き出せない。

この話を聞いたとき、私は自分自身のことを恥ずかしく思いました。私も、「やる気」がしないことを理由に、やるべきことを後回しにしてしまうことがあります。「やる気」がしないというのはただの言い訳でしかないのです。まずは、やってみる、行動してやるのが大切なのだとことに気づかされました。確かに、最初は何気なく始めたことなのに、途中から徐々に効率がよくなり、大きな成果につながることはよくあります。

「まず、やってみよう！」この気持ちを皆さん一人ひとりが大切に、それぞれの夢や目標に実現に向けて努力していくことを期待して、3学期始業式の式辞といたします。

学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました！

2学期末の「学校評価アンケート」について、生徒の結果も踏まえながら顕著な表れをご報告いたします。今回の結果をもとに、教育環境や指導方法の改善を図り、令和4年度の教育計画に反映させていきます。今後とも、教育活動へのご理解とご協力をお願い申し上げます。

校長 平野 好一



①「楽しく学校生活をおくっている」

○生徒 89% (1学期91%)

○保護者 90% (1学期92%)

②「意欲的に学習に取り組んでいる」

○生徒 91% (1学期90%)

○保護者 83% (1学期85%)

◎夢や目標の実現に向けて、子どもたちが生き生きと活動する楽しい学校づくりを目指します

⇒①②ともに、1学期に引き続き良好な結果です。しかしながら、否定的に回答する子どもがいる現実を真摯に受け止め、これまで以上に子ども理解に努め、丁寧な支援を継続していきます。

①「すすんで本を読んでいる」

○生徒 66% (1学期65%)

○保護者 51% (1学期48%)

②「1年生70分/2年生80分/3年生90分以上の家庭学習に取り組んでいる」

○生徒 56% (1学期50%)

○保護者 59% (1学期53%)

◎読書と家庭学習の習慣化は、確かな学力の礎です

⇒どちらの項目も「生徒」「保護者」とともに、1学期よりも数値は微増していますが、まだまだ満足のいく結果とは言えません。読書と学力の相関関係については、全国学力・学習状況調査の結果からも明らかになっています。今後も、朝読書や読み聞かせ等、子どもたちが本に触れる機会を大切にしていくとともに、主体的に取り組む家庭学習のあり方を各教科で検討・実践していきます。

①「自分と違う考えの人と上手にかかわろうとしている」

○生徒 83% (1学期84%)

○保護者 79% (1学期79%)

②「相手の気持ちを思いやる行動ができる」

○生徒 85% (1学期85%)

○保護者 87% (1学期86%)

◎自他を尊重できる関係づくりに努めます

⇒①②の結果から、多くの子どもが他者への温かい心遣いを意識して生活していることがわかります。

①の保護者の数値が伸び悩んでいるのは、思春期（反抗期）の表れの影響もあるのかもしれませんが。温かい心遣いは、人を感動させ、幸せにします。そして、豊かな人間関係を築きます。今後も、コロナ禍と上手に向き合いながら、互いに認め合い、高め合える教育活動を展開していきます。

体罰等に関する調査のお願い

生徒の心身に苦痛を与える体罰や悪質な暴言等（以下、体罰等）は、いかなる理由があっても決して許されるものではありません。本校では、体罰等の根絶はもとより、子どもの人権を尊重し、お互いの信頼関係に根ざした教育の推進に努めているところです。

そこで、本校教職員（部活動の外部指導者を含む）による体罰等について調査します。令和3年度4月から2月末までの間で、行き過ぎていると思われる行為がありましたら、電話または文書でお知らせください。

【窓口】 校長、教頭、主幹（三田）

【〆切】 3月1日（火）まで

函南中学校 TEL 978-3145

【1月中旬以降の行事予定】

1月13日（木） PTA三役会、本部役員会

19日（水） 読み聞かせ

20日（木）～21日（金） 3年生面接練習

24日（月）～28日（金） 授業参観週間

※参観時間 8:30～14:10（給食時を除く）

2月 1日（火）～ 2日（水） 私立高校入試

2日（水） 新入生説明会

8日（火） あいさつDAY

10日（木） 私立高校合格発表・学年末テスト（技能）